

かんたん web参加!

保団連 交流サイト

各地の保険医協会が主催するウェブ研究会・講習会を他県の会員も参加・視聴できます。(事前登録が必要です。)

研究会交流サイトはこちらから▼



保団連は、各地の保険医協会・保険医会が主催するウェブ研究会・講習会を他県の会員も参加・視聴できる「相互利用」を促進しています。これまで多くの研究会・講習会が相互利用されてきました。

また、「相互利用」できる研究会・講習会を保団連メールマガジンでも配信しています。下記の研究会一覧はどなたでも閲覧できます。申込フォームや企画概要を案内した「研究会・詳細」は、保団連情報サービスに登録した会員限定で利用できます。登録は無料です。

※スマートフォンから一部のアプリで閲覧されている場合、ログインできない事象が起きることがございます。googleChromeやsafariをご使用ください。

当面のラインナップから (歯科関連一部抜粋)

- 7月18日 口腔機能発達不全症チェックシートを利用した小児の定期管理／岡暁子先生 福岡歯科大学 成長発達歯学講座 成長小児歯科学分野 教授 (佐賀県保険医協会)
- 7月21日 現代日本人の歯並びが最低なワケ～人類学から考える咀嚼器の発達と退縮～／馬場悠男氏 国立科学博物館人類研究部 名誉研究員 (宮城県保険医協会)
- 7月30日 こんなにスゴイ！体内マスクで健康寿命～魔法のカクテル唾液の脅威のパワーが命を守る～／槻木恵一氏 (神奈川歯科大学 病理・組織形態学講座 教授)

談話室 たんわ室

世の中の流れを作れば

保団連夏季セミナーに参加して

玉川尚美 (大阪市城東区)

6月2日、第52回保団連夏季セミナーにて「埋め込まれた性別役割をどう乗り越えるか」と題する講座に参加した。元々ネットスラングだった「ワンオペ育児」という言葉を新聞連載などで世間に広めた東京大学大学院准教授の藤田結子氏が講師を務めた。

性別役割分業について藤田氏の講座内容を少し紹介したい。藤田氏は「夫が妻と同じくらい家事や育児をするのは当たり前のことだ」という意識は幅広い世代で広がってきているが、平成8年から28年の20年間の調査でも夫の家事関連時間の推移は数十分が1時間超えになった程度で、行動はあまり変わっていないとデータを示した。その要因として、日本には家長制の意識が根強いこと、男女の賃金格差、新自由主義的な意識の広まりで女性は自分が頑張らないといけないという自己責任意識が当たり前になっていることなどが挙げられた。藤田氏は「ワンオペからみんなで家事育児へという社会にしていくためには、夫婦で話し合い、家事育児を一部外部化することも一つの手段で、社会の制度や働き方が変わることが最も



藤田氏



玉川氏

重要だ」と語った。参加は自由選択型で、参加者は女性が大半を占めたが積極的に質問していたのは男性医師が多く、少しずつではあるが興味・関心が広がっているように感じた。ワンオペ育児を解消することは、少子化に歯止めをかけるためにも必要な課題である。個人の意識では限界があるため、育休取得など制度や仕組みを充実させることが大切で、それを実際に男性でも取得しやすい世の中の流れを作っていくかなければいけない。

保団連は??

ジェンダーギャップ指数125位

スイスの調査研究機関、世界経済フォーラムが6月21日、「ジェンダー・ギャップレポート」を発表した。日本の男女平等度は調査対象の146か国のうち125位で過去最低だという。G7、東アジア、太平洋地域でも最下位という結果となった。さて、保団連の齊藤みち子副会長が「代議員116名のうち女性はなんと3名で、これが今の保団連の現状ということに非常にショックを受けた」と保団連代議員の女性比率の低さを指摘して

いた。日本全国の協会・医会では、歯科は女性医師22・8%、歯科が24・8%である。齊藤氏は「女性だけが頑張ってもどうにもならないので、全国の協会の会員の皆さまに協力していただきたい」と訴えた。調査結果で示された通り、男女間格差の解消は進んでいない現状だ。女性医師が生涯働きやすい環境を整備するためにも組織全体でジェンダー規範にとらわれず広く問題意識を共有していくことが求められる。(保団連理事・玉川尚美)

協会行事案内

お申し込みは右のQRコードから協会行事予定の「お申込み」へ



【会員限定】施設基準研修会
歯初診の施設基準に係る研修会

日時 7月22日(土) 午後6時～6時30分
会場 保険医会館5階
講師 社保研究部講師団
会費 千円
定員 40人
持参物 『絵で見る色でわかる歯科の院内感染防止対策』(2018年版)
※遅刻・早退されると修了証は発行できません

【会員限定】社保講習会
算定忘れはないですか？～保険診療のアップデート～

日時 7月22日(土) 午後6時～8時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 社保研究部講師団
会費 無料
定員 80人
持参物 『歯科保険診療の研究』(2022年4月版)

7月度生涯研修
口腔がんを見逃さないために～早期発見のポイントと治療の進歩

日時 7月23日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 桐田忠昭氏
(奈良県立医科大学口腔外科学講座教授)
会費 3千円、未入会者1万円
定員 80人

北大阪地区会員交流会
研修医教育の変革と専門医制度の最新動向
総合歯科専門医創設の可能性

日時 8月6日(日) 午前10時～正午
会場 江坂サニーストンホテル本館5階 富士の間
講師 山本直史氏(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科総合歯科学分野教授)
定員 50人

無料相談
税務 8月16日(水) 14時～17時
雇用 8月17日(木) 14時～16時
法律 9月4日(月) 14時～16時
※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み